

大使館からのお知らせ

【治安情報】当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

「デサンパレードス市で2時間以内に4人死亡」

8月2日午後9時、サンホセ県デサンパレードス市において、26歳の男性がバイクに乗った2人組の男に銃撃され、銃弾2発を被弾して死亡した。

8月2日午後11時、サンホセ県デサンパレードス市において、34歳の男性が23歳の男性と一緒に自宅にいたところ、2人組の男が侵入し、銃撃されて2人とも死亡した。その直後、同民家の向かいにある麻薬密売人の溜まり場において、39歳の男性が上記2人組の男に銃撃されて死亡した。

デサンパレードス市においては、麻薬密売に関する殺人事件の増加が顕著であり、2015年1月～6月の殺人事件数は、15件（2014年同時期は10件）となった。

「36歳の男性、刃物で刺されて死亡」

8月5日午後1時、サンホセ県モラビア市プラタナレス地区において、36歳の男性が自宅のベッドの上で首など数箇所を刃物で刺されて死亡しているのを男性の兄が発見した。

「ホームレスの女性、死体で発見」

8月6日、サンホセ県サンホセ市サグラダファミリア地区において、ホームレスとみられる女性の死体が発見された。女性には強姦された形跡があった。サンホセ市内において、4月以降同様の事件が6件発生していた。8月17日、42歳の男性が容疑者として逮捕された。

「24歳の男性、銃で11発撃たれて死亡」

8月7日未明、サンホセ県アラフェリータ市において、24歳のニカラグア人男性が男に銃で11発撃たれて死亡した。

「18歳の少年と8歳以下の男児、銃撃されて男児死亡」

8月7日夜、リモン県リモン市において、18歳の少年と8歳以下とみられる男児がバイクに2人乗りしていたところ、近付いてきた車から銃撃され、男児が死亡、少年は重体となった。死亡した男児のおじにあたる28歳の男性が麻薬密売に関係して7月31日に殺害されており、今回の事件もこれに関連したものとみられている。

「川で男性の死体発見」

8月10日、エレディア県サントドミンゴ市にある川で、40～50代とみられる男性の死体が発見された。死体は、足をロープで縛られて口には猿ぐつわがされており、頭部及び首に傷痕があった。

「国道32号線のトンネル内で男性の死体発見」

8月12日、リモン県ポコシ市グアピレスにおいて、国道32号線のトンネル内で男性の死体が発見された。死体は、頭部を銃で2発撃たれていた。

「34歳の女性、自宅で銃撃されて死亡」

8月13日午後9時20分、リモン県ポコシ市において、34歳の女性が自宅に侵入してきた2人組の男に銃撃されて死亡した。一緒にいた17歳の少年も銃撃され、負傷した。死亡した女性には、麻薬犯罪の前科があり、数か月前には自宅に爆弾のような物が投げ込まれたこともあり、犯罪絡みで殺害されたものとみられている。

「男性2人が銃撃され、1人負傷」

8月14日午後11時5分、サンホセ県デサンパラードス市において、男性2人が近付いてきたバイクの2人組に銃撃され、1人が被弾して負傷した。

「38歳の男性、刃物で刺されて死亡」

8月15日午前7時、リモン県サラピキ市において、38歳タクシー運転手の男性が刃物で刺されて死亡した。

「46歳の男性、死体で発見」

8月16日未明、リモン県リモン市シエネギータ地区において、46歳白タク運転手の男性が死体で発見された。死体には、銃で2発撃たれた形跡があった。

「35歳の女性、強盗に銃撃されて死亡」

8月16日午後11時30分、プンタレナス県プンタレナス市ミラマールにおいて、35歳の女性が家族と一緒に自宅にいたところ、2人組の強盗が侵入し、女性と夫、子ども3人をロープで縛って現金等を強奪した。強盗が逃走する際、女性が銃で撃たれて死亡した。近隣住民の通報により強盗犯2人は逃走中に逮捕された。

「工具店に強盗、従業員1人負傷、犯人1人死亡」

8月18日午後4時40分、サンホセ県サンタ・アナ市において、工具店に2人組の強盗が押し入り、従業員1人を銃で殴打して、現金、パソコンなどを強奪し、外で待機していた仲間の車で逃走した。強盗犯を追跡していたパトカーが一般車と衝突し、警察官1人が負傷した。その後、別の警察官がバイクで強盗犯を追跡し、犯人に向けて発砲。犯人1人が死亡、残る2人は逮捕された。

「32歳のニカラグア人男性、銃で4発撃たれて死亡」

8月18日午後11時、サンホセ県サンホセ市パバス地区において、32歳のニカラグア人男性が銃で4発撃たれ、首、背中、腹部に被弾して死亡した。

「米国籍の男性、死体で発見」

8月19日午後3時25分、サンホセ県サンホセ市アティージョにある教会付近において、米国籍の男性が死体で発見された。死体には、頭部に銃弾が貫通した痕があった。

「38歳の男性、銃で3発撃たれて死亡」

8月19日午後7時15分、サンホセ県アラフエリータ市において、38歳の男性がバイクに乗った2人組の男に銃で3発撃たれて死亡した。男性には麻薬密輸の前科があり、麻薬犯罪に関係して殺害されたとみられている。

「車両盗難グループはネット広告の車を狙っていた」

8月21日にカルタゴ県カルタゴ市及びラウニオン市で、6月28日～7月20日の間に少なくとも車5台を強奪したグループのメンバー5人が逮捕された。被害が起きたのはサンホセ県コロナド市・エスカス市、カルタゴ県カルタゴ市とアラフエラ県アラフエラ市。容疑者たちはネットに販売広告を出した車のオーナーにコンタクトを取り、ショッピングセンターの駐車場などで待ち合わせし、容疑者が車を点検しているところを武装した共犯者がやって来て、オーナーを銃で脅して車ごと連れ去り、後に人気のないところでオーナーを置き去りにして車を奪う、という手口を使っていた。

「パーティー中の家族が覆面男5人に襲われ怪我を負う」

8月23日午前2時、アラフエラ県サンカルロス市の民家に覆面男5人が押し入り、家の中にいた数人を刃物で襲い軽症を負わせた。犯人は液晶テレビ、パソコン、携帯電話、90万コロンなどを奪って逃走。警察は間もなく犯人2人を逮捕した。

21日午後10時には、同市のスーパーマーケットが強盗犯2人に襲われたが、警察は犯人の1人を逮捕。逃走に使われた盗難バイクも押収された。さらに22日午前4時には同市のスーパーマーケットが強盗に遭った。警備員は犯人に縛られ、現金300万コロンが盗まれた。同じく22日午後11時には、同市のピザ屋が3人の覆面強盗犯に襲われ、現金50万コロンが盗まれた。

「シャッターをこじ開けて店を空にする」

8月22日午後から24日朝の間に、アラフエラ県サンラモン市の店に泥棒が入り、金庫にあった2500万コロン、携帯電話カード、酒、タバコや他の商品が大量に盗まれた。犯人は錠前を切り、シャッターをこじ開けて侵入した。

「ラ・サバナで車上荒らしをした男達逮捕」

8月27日午後8時、サンホセ市サバナ公園のプールの南側で、運動していた男性が強盗被害に遭った。同犯人は強盗直後、付近に路上駐車してあった車の窓ガラスを壊し、車内に入ったところを警察に逮捕

された。逮捕された2人には強盗及び盗難の前科があった。

「27号線で撃ち合った2人逮捕される」

8月29日午前9時半頃、27号線上で、走行中の車2台が発砲しあっていると警察に通報が入った。警察が駆けつけたところ車2台は別の方向に逃走したが、両車両ともアラフエラ市内で間もなく検挙された。各車両には男性1人ずつ乗っていたが、両者ともに前科があった。1人は司法警察のロゴが入った防弾チョッキやナンバープレートなどを所持していたが、これらが本物かどうかは鑑定中。この事件に関連しての怪我人はなかった。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで